

(様式2)

令和5年5月7日

女性の就農環境改善計画

(令和5年度女性の就農環境改善支援事業)

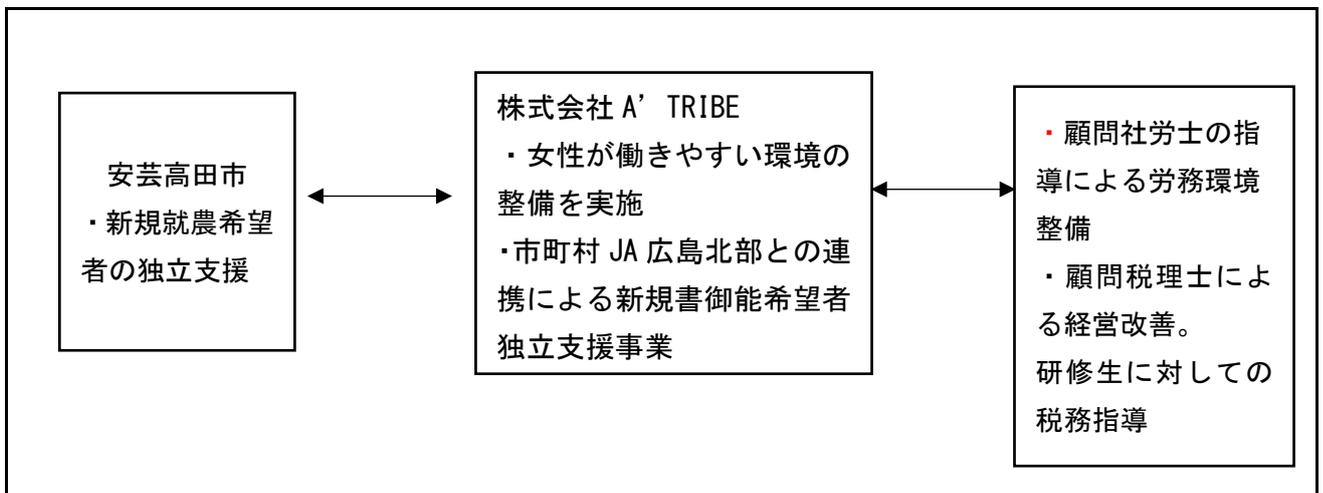
実施するメニュー (該当に○)	第4の(1) (施設等確保の取組)	○
	第4の(2) (グループの新たな取組)	

1 地域取組主体の概要

名称	株式会社A' TRIBE	
所在地	広島県安芸高田市八千代町勝田 502-6	
代表者	宮脇 啓造	
主な組織の事業内容(注)	事業内容 チンゲン菜等の生産及び加工・販売 ・従業員数：11名(うち女性6名) ・経営規模：2.5ha(品目：露地柑橘1ha、施設チンゲン菜1.5ha) ・農業関連事業：新規就農者独立支援事業 ・離職率の低下を狙いとした既存の取組 フレックスタイム制、 職場環境についての定期面談	女性農業者の 人数：6人

(注) 主な組織の事業内容は、具体的に記載する。

2 事業実施体制



(注) 実施に必要な関係機関との実施体制を記載する。

3 女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための取組計画（実績）

(1) 地域取組主体における女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題（注）

【社会情勢等を踏まえた地域の女性農業者の課題】

- ・地域振興作物であるチンゲン菜の生産拡大に向けて、積極的に女性の雇用を増やしていきたいが重労働、衛生面での課題が多い。
- ・一方で、地域では安芸高田市及びJA広島北部が主導して、チンゲン菜の産地形成に向けて生産振興を行っているが、近年の資材価格の高騰や生育不順等による減収によって、離農者が増えている状況。また、当社においても時給を含めた労働環境の整備へ投資することが難しく、女性の確保が難しい状況。

現状の労働環境を踏まえた施設等の必要性（既存の施設等の利用状況を含む）】

- ・女性従業員6名のうち、6名が生産部門（施設チンゲン菜の生産）に従事。
- ・本社に男女兼用トイレを設置しているが、女性従業員からは「トイレがない圃場には出勤したくない」といった声が多数。
- ・生産を拡大していくにあたり、ハウス横の女性専用トイレの確保が必要。

【その他女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題】

- ・女性の雇用を確保し、定着させていくためには、本事業で取り組む女性専用トイレの確保、重労働に対するアシストスーツの導入など、他産業においては当たり前の働きやすい環境の整備を進めていく必要がある。

過去、女性就農希望者の（離職、新規就農をあきらめる理由）これがほとんど。

(注) (2)、(3)の取組に係る具体的な課題を記載する。

(2) 女性の働きやすい環境を整備するための託児スペース、男女別トイレ、更衣室等の確保にかかる計画（実績）

確保する施設等の区分	①託児スペース ②男女別トイレ ③更衣室 ④休憩スペース ⑤アシストスーツ、高さが調節できる作業台等の備品の確保 ⑥その他							
	区分番号 (注1)	時期	確保場所	数量	利用する 女性農業者 (注2) の人数	事業費 (千円)	国庫補助金	備考
② 男女別トイ		R5.6	チンゲン菜用 園芸ハウス	2	6	438000	398180	

レ		(3000㎡) 横 (3500㎡) 横					
⑤アシスト スーツ	R5.6	チンゲン菜用 園芸ハウス (3000㎡) 内 (3500㎡) 内 本社作業棟	3	3	338580	307800	
計			5	9	776580	705980	

(注1) 「確保する施設等の区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。また、⑤又は⑥を選択した場合は、確保する施設等の名称も記載すること。

(注2) 農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された者を含む）、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間30日以上従事のものとする。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含む。（3）において同じ。

(注3) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

(3) 女性農業者グループの立ち上げ、グループ活動の開始又は発展のための新たな取組にかかると計画（実績）

取組区分	①商品等開発 ②先進地視察 ③会員募集・農業体験の受入等にかかる取組 ④研修会 ⑤マルシェ開催に向けた取組 ⑥その他						
区分番号 (注1)	時期	内容	実施回数	参加する 女性農業 者の人数	事業費(千 円)	国庫補助金	備考
計							

(注1) 「取組区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。

(注2) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

【事業成果及び今後の展開】

※第4の(2)「グループの新たな取組」のみ記載

※区分番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。
 ※できる限り、数値目標を入れてください。
 ※商品づくりに関しては、翌年度以降の販売事業計画も併せてご記入ください。

区分番号	事業成果、今後の展開

4 本事業を活用した取組計画（注）

時期	取組内容・回数	備考
<p>令和5年6月より</p> <p>令和5年7月12日</p>	<p>【女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための応募団体における取組（既存の取組を含む）】</p> <p>当社では、離職率の低下を狙いとした既存の取組として、フレックスタイム制を導入している（令和4年度までに6名の女性が本制度を活用）</p> <p>また、関係機関と協力し積極的に女性就農希望者を採用している。</p> <p>【本事業を活用した取組の実施方針】</p> <p>株式会社A' TRIBEでは、2018年から、チンゲン菜生産の規模の拡大している。収穫にかかる業務においては、現在女性が活躍しており、今後のチンゲン菜生産の事業拡大にあたり、収穫期が人手不足になる。収穫5人の女性を雇用したいと考えている。</p> <p>また、トイレの問題で断ってきた、契約販売先の消費者グループ圃場見学や収穫体験を積極的に受け入れたいと思う。</p> <p>【具体的に実施する取組内容】</p> <p>働きやすい環境の整備に向けた社内検討会及び社労士等専門家への相談（年6回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハローワークへの求人情報の掲載（年中） ・広島県内就農相談会への出展（年1回） ・女性の呼び込みに向けた農業体験会の開催（随時） 	<p>【目標】</p> <p>農場見学2件 採用面接等8件</p>

令和5年6月より	・ 地域農業者との情報交換 （年12回）	
----------	----------------------	--

(注) 3の取組を踏まえ、5の目標の達成のために実施する取組内容を具体的に記載する。

5 女性農業者確保の目標 (注)

翌年度末までの女性農業者の新規確保人数 (注)	事業実施年度	2人
	事業実施翌年度	3人
	合計	5人
(女性農業者の新規確保人数の内訳)		
自営農業就業者 1人、雇用就農者 1人、 アルバイト等 3人		

(注) 事業実施年度の翌年度末までの新規確保人数。

(参考)

上記女性農業者確保の目標に係る女性の確保の計画 (第4の(1)「施設等確保の取組」のみ記載)	
【事業実施年度】	チンゲン菜生産管理 独立就農
(採用時期)	令和5年 5月
(人数)	2人
【事業実施翌年度】	チンゲン菜の生産管理 独立就農
(採用時期)	令和6年5月~10月
(人数)	3人

※必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付すること。

※国が必要と求める資料については、求めに応じ、遅滞なく提出しなければならない。